

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 胸腺上皮性腫瘍新TNM分類（第9版）における病期移行の実態と予後層別化能の検証

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 土田浩之（呼吸器外科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法

研究期間：2026年8月24日～2026年12月31日

目的：胸腺上皮性腫瘍における第9版TNM分類の導入に伴い、T1の細分化（腫瘍径の新規導入）および横隔神経・肺浸潤のT3からT2への定義変更が行われた。本研究では、自施設における胸腺上皮性腫瘍に対する外科切除例を対象に、新旧分類間のStage Migration（病期移行）の実態を調査し、新分類の予後層別化能および臨床判断に与える影響を検証することを目的とする。

方法：カルテからの情報収集をもとに実施する後方視的な観察研究

■ 対象となる患者さん

2003年1月～2025年12月までに当院で胸腺上皮性腫瘍に対し手術加療を受けた患者さん

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：

- ① 臨床所見（年齢、性別、喫煙歴、併存症、既往歴、組織型、腫瘍径、病期）
- ② 血液所見（情報収集しない）
- ③ 治療（術式、術後治療有無とその種類）
- ④ 治療成績（再発有無、再発部位、再発治療、生存有無、死因）等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

土田浩之、呼吸器外科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971